

3

## 事業計画書

事業名	小浜屋敷の森 保全育成事業
団体名	松戸里やま応援団「小浜の森の会」

### 1. 事業目的と課題の現状及びその効果

1. 小浜屋敷の森は投棄ゴミが散在しており、地権者・近隣の悩みである。
2. 地権者も5年ほど樹林内に入っていないとのことで手入れもされておらず、枯れ木・倒木があり、真竹は密生し、樹林の一部は藪の状態で管理作業が必要である。
3. 現在、作業にあたっては会員個人の手持ち道具（ノコギリ・剪定ハサミ・草刈り鎌など）に限られていて不十分なため、整備作業の内容も限定されている。
4. 樹林の整備構想・利用方法は地権者の理解を得ており、整備状況に伴い近隣の一般の方にも参加を呼びかけ、森の特徴を活かした各種イベントの開催が可能である。

### 2. 申請理由

1. 年会費（1,000円×13名）以外に、安全作業のための各個人の装備や作業における道具・消耗品の購入で、個人負担をかなり必要としている。
2. 交通手段は、基本として公共交通・自転車利用となるため、各種道具を持つての移動が困難である。
3. 整備作業の進捗に伴い、チェーンソー・刈払い機・物置小屋など、当初の作業環境を少しずつ整えていく必要がある。

### 3. 事業の内容、実施方法、スケジュール

#### 1. 事業の内容、実施方法

- 1) 定例活動を毎月第2金曜日と第4木曜日の2回実施する。そのほか状況に応じ臨時活動を行う。
- 2) ゴミの収集・搬出や、不法投棄防止の啓蒙看板を設置する。
- 3) 樹林内の枯れ木・倒木・下草の整理を行う。
- 4) ピオネストを設置する。
- 5) 樹林内の樹木・植生調査を行い、保存樹木、伐採樹木を区別し、事業目的に沿った森にする。
- 6) 技能講習会・観察会など、会員の知識・技能のレベルアップを図る催しに参加する。

#### 2. スケジュール

- 1) 平成21年9月～平成22年3月：ゴミ・枯れ木・倒木の整備。通路確保のための枝打ち・下草刈り。ピオネストを設置する。
- 2) 平成22年度：樹木・植生調査。伐採・下草刈りなど整備の継続する。

### 4. 事業成果の活用と将来展望

1. 現在の過繁茂の森の整備により、木漏れ日が差し込み、小鳥が飛来し、昆虫が生息する森に再生し、森本来の機能を回復させる。
2. 他の専門サークルとの交流を図って、大人と子供と一緒に楽しめるイベント開催を企画する。

## 事業の予算計画書

### 【収入】

申請者	(自己資金)	金額	積算内訳
	会費 花フェスタ販売売上	28,000 円	年会費 1,000 円×13 名=13,000 円 緑と花のフェスタ売上=15,000 円
	自己資金合計 (a)	28,000 円	
市	助成金申請額 (b)	100,000 円	
	収入合計 (c) (a+b)	128,000 円	

### 【助成金申請額 (b) チェック項目】

1. 対象となる経費 (d) 欄の 90%以内
2. 1 事業あたり 10 万円以内

### 【支出】

	項目	金額	積算内訳
	交付対象経費	作業用具費 等	89,000 円
広報活動費・消耗品費		25,000 円	カーイク/用紙 等 20,000 円 テープ・紐他 文具費 5,000 円
対象となる経費合計額 (d)		114,000 円	
交通費補助費		9,600 円	24 回×2 名×200 円=9,600 円
その他	飲料水補助費	4,400 円	
	その他経費合計額 (e)	14,000 円	
	事業費 (f) (d+e)	128,000 円	

※ 対象となる経費、対象とならない経費については、募集要項を参考にして下さい。